関西自然保護機構会誌 *23*（*2*）：*109－110, 2001*

世界遺産「春日山原始林」シンポジウム，連続講演会，および観察会の企画主旨

奈良教育大学　西　田　史　朗

Keynote address of a symposium, lectures, and field schools for the conservation of Kasugayama forest, the World Heritage. Shiro Nishida (*Nara University of Education*)

奈良にとって春日山はあまりに身近で，私達はその自然を当たり前のものとして受け取ってきました。しかしそこには貴重な自然が，珍しい自然が，小さな自然が，お互いの営みを支え合っている。天然記念物として世界遺産として認識されるまでには先人の深い洞察と苦労があったわけです。春日山原始林の魅力を紹介し，その価値を確認しあうのも博物館をつくる会の大切な務めと，そのすべてを知り合う企画を関西自然保護機構（KONC）の共催の下に立てました。

講演会・観察会の内容は以下の通りで，講演会には述べ362名，観察会には延べ182名の参加を得ました。

第1部「世界遺産・春日山原始林」総論編

1.1　講演会2001年5月19日（土）

13：30～16：00

1）司会：前田喜四雄（奈良教育大学）

2）特別天然記念物「春日山原始林」の意義：菅沼孝之（県立自然博物館をつくる会会長，KONC副会長）

3）「春日山原始林」の地学。つくりとなりたち：西田史朗（奈良教育大学）

1.2　観察会2001年5月20日（日）

案内：西田史朗（奈良教育大学）

第2部「世界遺産・春日山原始林」動物編

2.1　講演会2001年6月30日（土）

13：30～16：00

1）司会：和田恵次（奈良女子大学）

2）哺乳動物：鳥居春巳（奈良教育大学）

3）ヘビとカエル：井上龍一（奈良教育大学付属小学校）

4）鳥類：小船武司（日本野鳥の会）

5）昆虫：谷幸三（奈良商業高校）

6）ルーミスシジミ：伊藤ふくお（昆虫写真家）

2.2　観察会2001年7月1日（日）

案内：井上龍一

第3部「世界遺産・春日山原始林」植物編

3.1　講演会2001年9月8日（土）

13：30～16：00

1）司会：宮崎武司（奈良大学付属高校）

2）シカと植物：前迫ゆり（奈良佐保短期大学）

3）樹木：松井淳（奈良教育大学）

4）草本：瀬戸剛（元大阪市立自然史博物館）

5）シダ：辻本善次（奈良シダの会）

6）キノコ：丸山健一郎（五條市役所）

7）コケ：北川尚史（奈良産業大学）

3.2　観察会2001年9月9日（日）

案内：森本範正（奈良植物研究会）

第4部シンポジウムと写真展

4.1　シンポジウム「世界遺産・春日山原始林」の特異性。2001年10月27日（日）13：30～16：00

1）司会：前田喜四雄（奈良教育大学）

2）シカはどうしてここにいる：立澤史郎（京都大学）

3）シカとヒトと：渡辺伸一（奈良教育大学）

4）ナギはいつからここにある：菅沼孝之（県立自然博物館をつくる会会長，KONC副会長）

5）原始林の変貌を予想する：山倉拓夫（大阪市立大学）

4.2　写真展「春日山原始林」の自然。2001年10月27日（日）